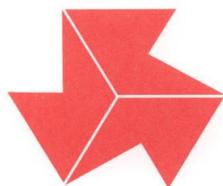


平成28年度(秋季)

中信高等学校新人体育大会 卓球競技

主 催 中信高等学校体育連盟
共 催 長野県高等学校体育連盟
大会期日 平成28年10月10日(月)～11日(火)
大会会場 安曇野市堀金総合体育館

チャレンジング



高校新人大会

挑戦的に・意欲的に・やりがいを求めよう

大会 長	篠原 康広			
副大会 長	永原 経明			
参 与	加盟高等学校長			
大会 委員 長	島崎 貴史			
大会 副委員 長	倉田 誠司			
大会 委 員	西村 繁路	海川 章	野村 勝巳	勝沢 勝
	中村 浩紀	西村 健太郎		
会 場 長	卷山 圭一 (明科)			
競 技 委 員 長	倉田 誠司 (池田工業)			
競 技 委 員	柳沢 憲	河野 直	下平 哲也	山本 利江
	小口 聡	奥野 太郎	齋藤 仁	松本 雄二
	井出 史憲			

日 程 平成28年10月10日(月)～11日(火)

	時 間	内 容
10月10日(月)	8:00	開場(会場設営を選手全員で行って下さい)
	8:30～8:50	監督会議
	8:55～9:10	開会式
	9:15～17:00	学校対抗決勝まで(順位決定戦も行う)
	17:00～17:20	清掃
10月11日(火)	8:00	開場(会場設営を選手全員で行って下さい)
	8:40～16:00	シングルス決勝まで(北信越選抜代表者決定戦あり)
	16:00～16:20	片付け、清掃
	16:20～16:40	閉会式

10日(学校対抗)練習台 (2日目はフリーです。譲り合って使用して下さい)

1	木曾青峰	7	松本県ヶ丘	13	明科	19	創造学園
2	蘇南	8	松本美須々ヶ丘	14	穂高商業	20	エクセラン
3	塩尻志学館	9	松本蟻ヶ崎	15	大町岳陽	21	フリー
4	田川	10	松本深志	16	松商学園		
5	梓川	11	豊科	17	松本第一		
6	松本工業	12	南安曇農業	18	都市大塩尻		

補助員コート割(10日は学校対抗主審、11日は第1試合審判)

本部	創造、池工、第一
1～6	松本工業
7～10	松商学園
11～18	松本県ヶ丘

競技方法

- (1)全種目5ゲームスマッチ、トーナメント方式(女子学校対抗の一部分はリーグ戦)で行う。
使用球は公認球(プラスチック)。
- (2)現行の日本卓球ルールによる。但し、タイムアウト制は適用しない。
- (3)監督は当該校の職員及び学校長が認めた(外部コーチ契約)者とする。
- (4)学校対抗は4～6名による4シングルス1ダブルスで行う。ベンチ入りは7名まで可。

順序	1	2	3	4	5
種目	S	S	D	S	S

*但し、1番と2番で3番のD(ダブルス)を組むことはできない。

さらに、シングルスは1度しか出場できない。

- (5)学校対抗においては卓球台を2台使用する。
- (6)学校対抗の副審(主審は補助員)は対戦校同士で出す。(相互審判制)ただし、部員数により出せない場合(ベンチ入りが4名の場合)は本部まで申し出ること。シングルスは敗者審判制で行う。

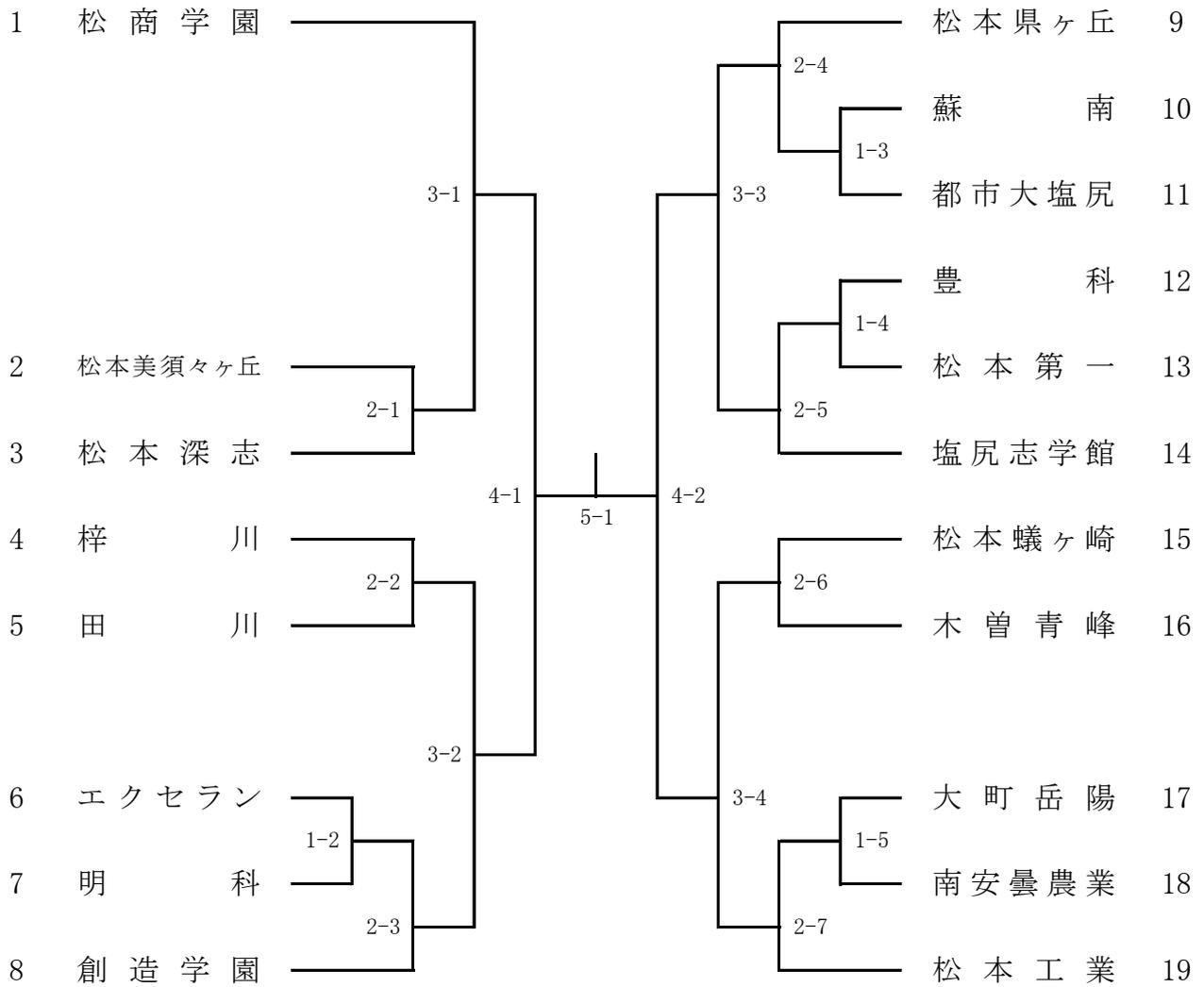
留意事項

- (1)ユニフォームは学校対抗においては上下同一のものを着用すること。
- (2)服装は半袖、ショーツ、ゼッケン(日本卓球協会指定のもの)とし、長髪・パーマ・染色・脱色等は禁止とする。
- (3)会場使用上の注意を遵守すること。(ゴミの持ち帰り、上下履きの区別など)
- (4)大会当日のプログラム配布は行いません。各校で印刷し持参して下さい。

その他

- (1)県大会出場は、学校対抗男女各8チーム、シングルス男女各16名です。
(シングルスは1校8名以内とする)
- (2)県大会の要項は県卓球専門部のホームページに掲載されています。
- (3)県大会の申込受付は大会2日目に行います。(参加費1名1000円)

男子学校対抗



○3位決定戦

--	--

○5位～8位決定戦

--	--

--	--

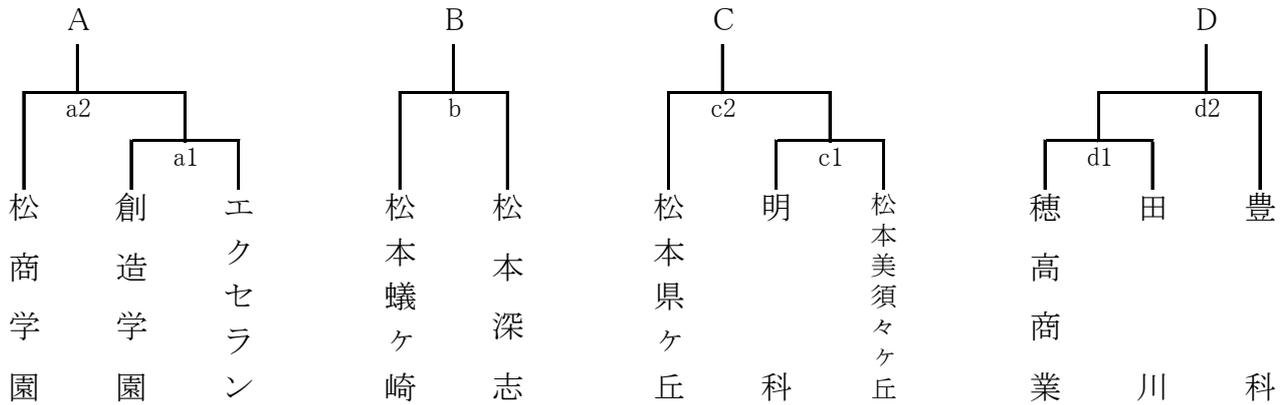
--	--

--	--

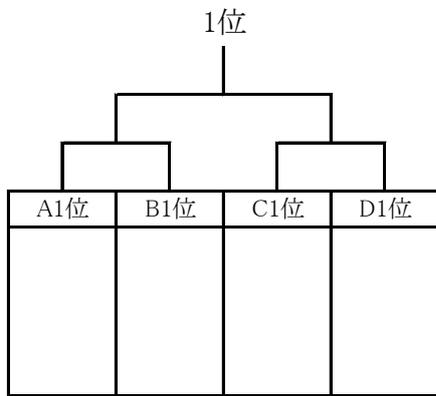
1位		2位		3位		4位	
5位		6位		7位		8位	

女子学校対抗

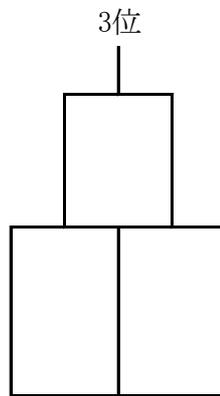
○予選トーナメント



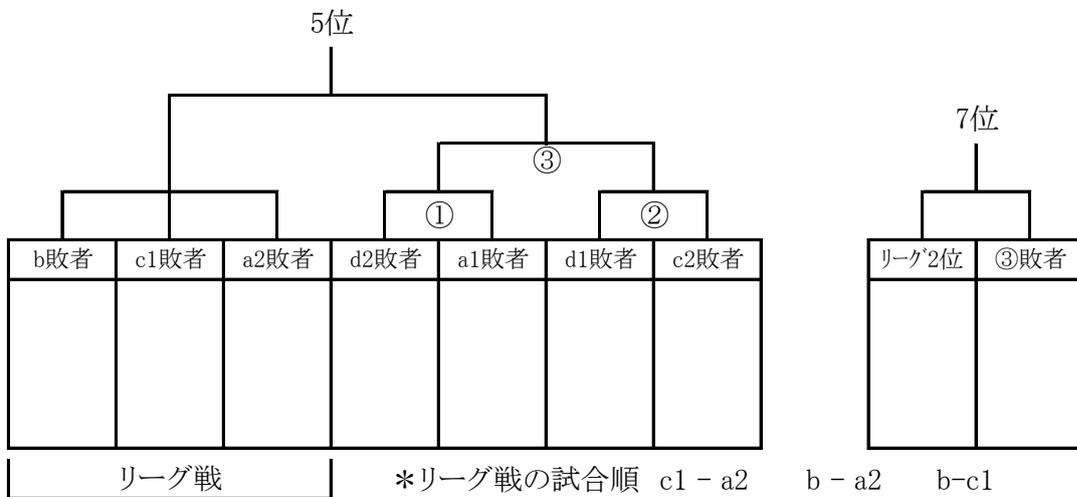
○決勝トーナメント



○3位決定戦(決勝トーナメント1回戦の敗者)

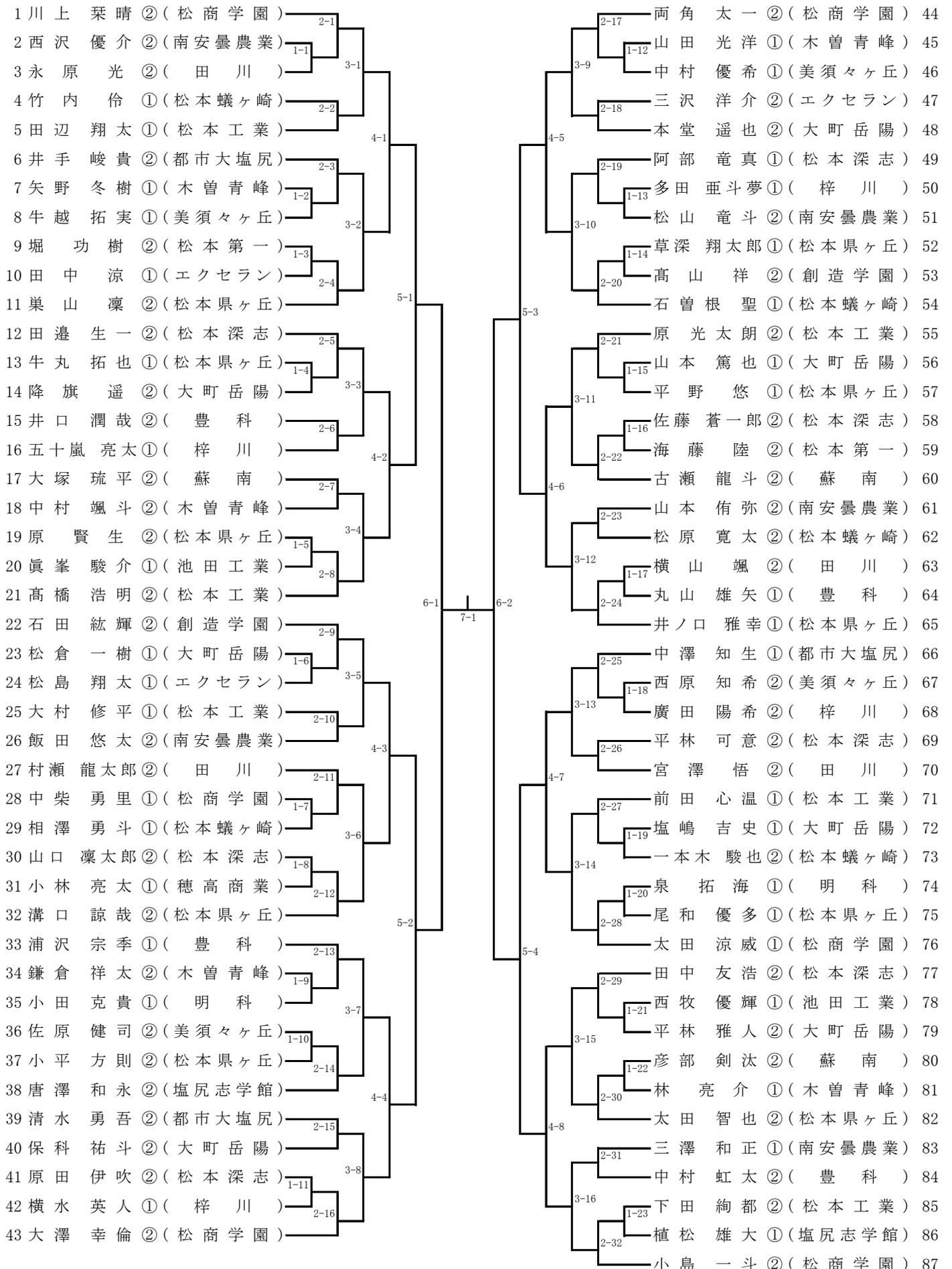


○5位～8位 順位決定戦(リーグ戦の1, 2位、①と②の勝者が県大会出場)

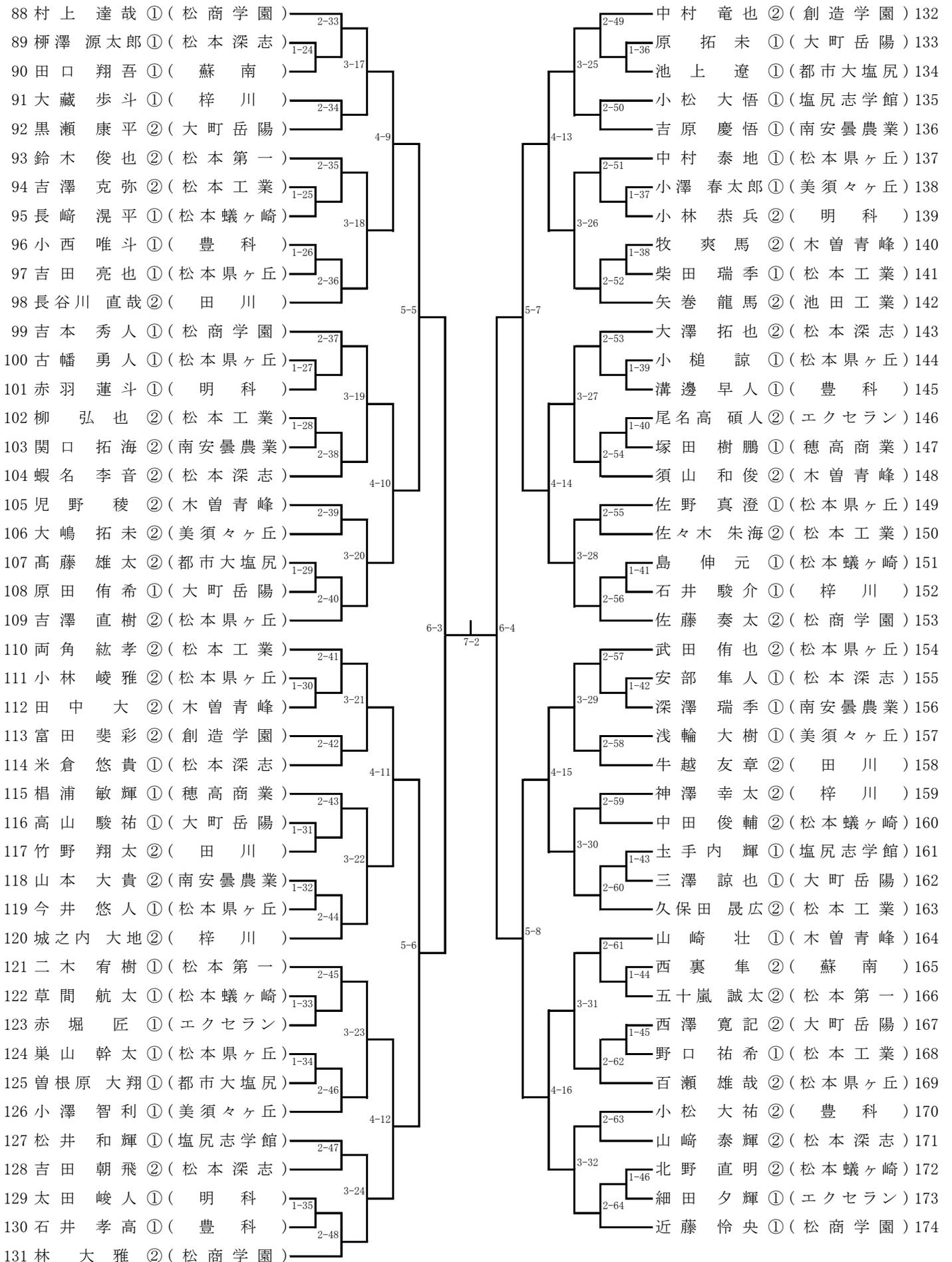


1位		2位		3位		4位	
5位		6位		7位		8位	

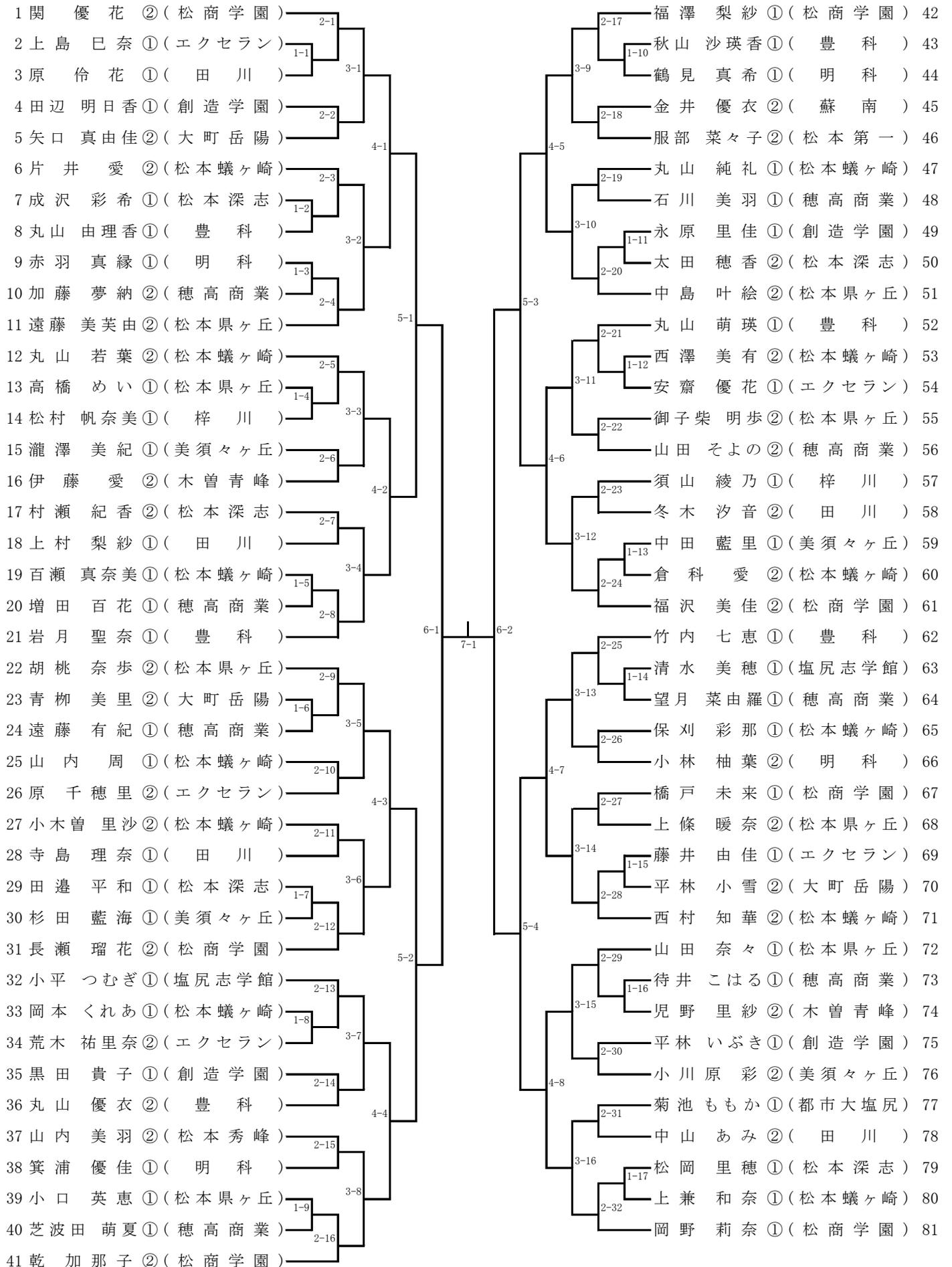
男子シングルス(1)



男子シングルス(2)



女子シングルス



女子学校対抗選手名簿

	田 川		松 本 県 ケ 丘		松 本 深 志		松 本 蟻 ケ 崎	
監督	大野史彦		小口聡		小穴澄人		小野樹佳	
主将	中山あみ	②	中島叶絵	②	太田穂香	②	小木曾里沙	②
選手	冬木汐音	②	胡桃奈歩	②	村瀬紀香	②	丸山若葉	②
"	上村梨紗	①	遠藤美芙由	②	田邊平和	①	片井愛	②
"	寺島理奈	①	上條暖奈	②	成沢彩希	①	西村知華	②
"	原 伶花	①	御子柴明歩	②	松岡里穂	①	倉科愛	②
"			山田奈々	①			保刈彩那	①
"			高橋めい	①			丸山純礼	①
	美 須 々 ケ 丘		豊 科		穂 高 商 業		明 科	
監督	川村直基		小川健		上島光平		宮沢幸志	
主将	小川原彩	②	丸山優衣	②	山田そよの	②	小林柚葉	②
選手	瀧澤美紀	①	秋山沙瑛香	①	加藤夢納	②	赤羽真縁	①
"	中田藍里	①	岩月聖奈	①	石川美羽	①	箕浦優佳	①
"	杉田藍海	①	竹内七恵	①	望月菜由羅	①	鶴見真希	①
"			丸山萌瑛	①	遠藤有紀	①		
"					増田百花	①		
"					待井こはる	①		
	松 商 学 園		エ ク セ ラ ン		創 造 学 園			
監督	中野和茂		吉見繁憲		河野直			
主将	関 優花	②	原千穂里	②	田辺明日香	①		
選手	乾 加那子	②	荒木祐里奈	②	黒田貴子	①		
"	福沢美佳	②	安齋優花	①	平林いぶき	①		
"	長瀬溜花	②	藤井由佳	①	永原里佳	①		
"	岡野莉奈	①	上島巳奈	①				
"	橋戸未来	①						
"	福澤梨紗	①						

「審判マニュアル」

○主審の仕事(太枠の2~5, 15, 16は団体戦の場合)

準備	1	コート整備を行う。ネットハイにてネットの高さの確認、卓球台の水平状態など。
	2	コートに入ったらずぐにオーダー交換(遅いときは各チームへ「オーダーを提出して下さい」)
	3	監督(キャプテン)から同時にオーダーを受け取り、オーダーミスがないか2人で確認する。
	4	記録用紙にオーダーを貼る。(貼る位置に注意する)
オーダー発表	5	<p>整列させる。</p> <p>「ただ今より〇〇高校 対 △△高校の試合を始めます」</p> <p>「キャプテンは握手をしてください」</p> <p>(キャプテンが戻ったら)「オーダーを発表します」</p> <p>「1番〇〇さん、△△さん」</p> <p>「2番〇〇さん、△△さん」</p> <p>「3番ダブルス 〇〇さん〇〇さん、△△さん△△さん」</p> <p>「4番〇〇さん、△△さん」</p> <p>「5番〇〇さん、△△さん」</p> <p>「試合を始めます。礼。」「1番2番はコートに入って下さい」 速やかに1番2番の試合を始める</p>
	6	それぞれの台で対戦相手が合っているか必ず確認する。(ゼッケンを見て確認)
	7	主審がラケットの確認をする。破損、はみ出しがあるラケットは本部席に持ってくる。主審の確認終了後、選手同士で確認する。
	8	ボールの選択。選手に希望のボールを聞いて、異なる場合はトスで決める。
	9	サーブ権(コート権)のトスを行う。
試合開始前	10	練習を開始する。ストップウォッチで時間を計る。(1分か3本の早い方で練習終了となる。)
	11	試合開始のコール。「ファーストゲーム、〇〇(サーブ権の選手名)toサーブ、ラブオール」
試合中	12	<p>ストップウォッチで時間計測開始。(1セットが10分で終了しない場合、促進ルール)</p> <p>* 試合中</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボールをしっかりと目で追う。 <p>(サービスのレット、エッジイン、サイドなどしっかりと見る)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ラリーが終わったらポイントのジェスチャーを行い、必ずカウントをコールする。 ・5秒ルールを徹底させる。 <p>(コートについて5秒たってもサービスを出さない場合は、「サーブを出して下さい」と言う)</p> <p>(コートについて5秒たってもレシーブの構えをしない場合は、「構えて下さい」と言う)</p>
	13	<p>セットが終了したらストップウォッチで時間計測開始。セット間は1分間。</p> <p>50秒になったら、各ベンチへ行き「時間です。コートに入って下さい」と言う。</p>
	14	試合終了後、副審と試合結果の記録ミスがないか確認する。 次の試合を速やかに始める。
	15	4番を抜かして5番の試合を先にやらないこと。
終了	16	<p>試合の決着がついた時点で、すぐに整列。</p> <p>「3対〇で〇〇高校の勝ちです。キャプテンは握手をして下さい」 (キャプテンが戻ったら)「礼」</p>
	17	急いで記録用紙を本部席に持ってくる。

○副審の仕事

1	<p>カウンターの扱いについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・得点合計が6の倍数の時に、カウンターを頭上に上げ、90° 回して観客席に見えるようにする。 ・セット間は得点を0-0に戻さない。次セット開始時に0-0にし、セットカウントをめくる。 ・カウントは手前からめくるようにする。
	2